

0月 つきぐみだより

令和2年10月1日(木) 尚徳福祉会 井荻保育園

涼しさを感じる虫の声や色づく木々、秋の深まりを感じる頃となりました。子ども達は「今日はどこに行くの?」と新しい楽しみを見つけ、朝からウキウキした様子。頼もしい限りです。行きのお散歩では「あっる~こ~♪」と口ずさみ、車や草花、動物との出会いに心弾ませています。公園では目を輝かせながら、どんぐりを拾い集めています。しっかり握りしめて手放さない子、こっそりポケットに入れる子、保育士に「持ってて!」と渡す子と様々で、そんな所にも個性が光り、微笑ましいです。そして帰り道。「疲れた」「眠い」「お腹空いた」そんな言葉が続きます。それでも最後まで頑張って歩ききると、手洗いや着替え、排泄に食事準備と自ら進んで取り組み、保育士の援助も見守ることが増えました。残食も減りました。夏を越え、一人一人がぐんと成長したことを実感しています。

今月は秋ならではの遊びを十分に取り入れて、楽しんでいきたいと思います。体調に気を付けながら、 わくわくする毎日を過ごしていきましょう。

10月のねらい

- ・戸外に出て散歩を楽しみ、公園では遊具を使って 身体を動かすことを楽しむ
- 簡単な身の回りのことを自分からしようとする
- 秋の自然物に触れて遊ぶことを楽しむ

つきぐみの活動~秋を楽しもう

♪お散歩バックの作成

♪自然物の観察コーナー設定

♪自然物を使った制作あそび

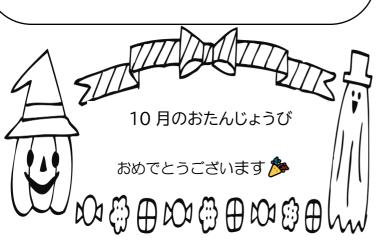
♪落ち葉でスタンプあそび

♪うた:どんぐりころころ

とんぼのめがね

山の音楽家

様々な活動内容を考え中です♪♪



☆クラスエピソード☆

A<ん:「先生に怒られちゃうからしまっちゃおう!」

Bくん:「うん。急げ急げ~!!」

使っているうちに壊れてしまった職員手作り玩具を慌てて片 付けている2人。

保育士:「壊れちゃったこと教えて欲しかったな。悲しいな。」

A<ん:「先生が悲しいとA君も悲しくなっちゃう…」

B<ん:「はい…」しょんぼりしながら壊れた玩具を保育士に

差し出す

保育士: 「2人とも一緒に悲しんでくれてありがとう。 元気に

なったから大丈夫。おもちゃ直そうね!」

2人:「うん!」

どう思われましたか?慌てて片付けている姿、可愛らしくて思わず笑ってしまったのですが、言葉掛けに実は少し悩みました。「どうすれば良かった?」と問えば、きっとこちらの求める答えを言ってくれただろうと思います。しかしそれは予測できたので、"私は悲しい"という感情を伝えてみました。すると保育士の思いに寄り添ってくれました。とても暖かい気持ちになりました。少し先の事を予測して考え、選択して行動する。そんな姿に成長を感じます。また、実はちゃんと何が正しいか分かっている。そんなことにも気付かされた場面でした。

